甑ミュージアムだより

No.101
2026年10月22日発行

集中発掘調査で様々な化石を発見！

8月26日～9月5日まで夏の集中発掘調査を行いました。全国から研究者と学生さんが計32名も参加し、根気強い調査のお陰で、様々な種類の重要な化石を発見！現在クリーニング作業を進めていますので、今後の発表にご期待ください。



写真１ 夏の暑い日差しの中、岩に張り付いて丹念に化石を探す学生たち。

夏休みに化石の発掘を体験！

7、8月に計4回、化石発掘体験会を行いました。甑島の発掘体験は、実際の調査と同じ場所、同じ道具で発掘を体験できるのが特徴です。県内外から参加があり、今年も多くの化石が見つかりました。



写真２　メモをとりながら熱心に講演を聞く参加者。県外、市外も含め約50名が参加。

9/13 歴史講座で甑島の重要性を解説

川内歴史資料館で山下学芸員が甑島と薩摩川内市本土の地層・化石について講演しました。身近な大地の成り立ちや化石の重要性を初めて知る方が多く、たくさんの質問・感想をいただきました。



写真３ 資料を参考に、筋肉や内臓などの配置も考えながら復元画を描く子供たち。

9/19 恐竜の復元画を描きました

化石になった生物のもとの状態を推定した絵のことを「復元画」と言います。9月の化石プログラム初級では、恐竜の骨格図をもとに、復元画を描く体験を行いました。いろいろな恐竜の骨格の特徴と体のつくりを考えながら復元画を描きました。



写真４ 手打海岸の砂に磁石を近付けると、砂に含まれている砂鉄を集めることができる。

10/18 手打の砂浜と花崗岩を観察しました

下甑町の大地の大部分は花崗岩類で、風化して砂浜ができることが多いです。10月の化石プログラム初級では、小泊港付近で見られる花崗岩類や砂浜の観察を行いました。

祝！「登録博物館」に登録されました

県教育委員会の審査を経て、甑ミュージアムが『登録博物館』に登録され、文化庁公式サイトにも掲載されました。登録によって法的な位置付けが確立され、標本入手などについて制度上の優遇が受けられるようになりました。

甑ミュージアム KOSHIKI MUSEUM
編集・発行　薩摩川内市 経済シティセールス部 文化スポーツ課 甑ミュージアム
〒896-1392　薩摩川内市鹿島町藺牟田 1457 番地 10　TEL：09969-4-2212　FAX：09969-4-2672